



“双葉郡8町村各校の取組と子どもたちの今を伝える広報誌”

vol.

12

2022 春号

ふたばの教育



つ
な
が
る
ふ
た
ば

特集

ふたば生徒会連合が紹介！
ここがたのしい！ふたばの学校



ふたば生徒会連合 が紹介!

ここがたのしい! ふたばの学校

双葉郡の学校にはユニークな取組や行事がたくさんあります。
今回はふたば生徒会連合のメンバーが、生徒目線で、
自分達の学校の特長を紹介します!

「ふたば生徒会連合」とは:2017年4月発足。双葉郡8町村立中学校とふたば未来学園中学校・高等学校の生徒会で構成され、定期的にビデオ会議等を実施。双葉郡ふるさと創造学サミットの一部プログラムの企画運営など、生徒たちが主体となった活動を進めています。

FUTABA! なみえ創成中学校生徒会

地域の人も参加した「にじいろこども園と小・中学校合同の運動会」

地域とともに歩む

中学校で初めて実施した展示や発表を中心とした文化祭(名称:学芸祭)

FUTABA! 富岡第一・第二中学校生徒会

体力の向上や健康について、元プロ選手や元オリンピック選手、専門の講師をお呼びし、全校生で楽しく体を動かしたり、健康について学んだりする活動です。

EIP9
—体力向上 健康のために—

FUTABA! 富岡第一・第二中学校三春校生徒会

三春町にある校舎で園児、児童、生徒10人で支え合って元気に生活しています。三春校全員で行う学校行事はとても楽しいです!

FUTABA! 葛尾中学校生徒会執行部

少人数のため、小中合同での演奏会や幼稚園での習字教室などで絆を深めています。また、村の方に向けて、復興交流館で習字や新聞を掲示しています。

交流で絆を深める

FUTABA! 双葉中学校生徒会本部

双葉では中学校、幼稚園、小学校が隣接しています。ふれあい集会では生徒会本部が企画したゲームに全員参加し、絆を深めています。

幼・小・中

FUTABA! 榎葉中学校生徒会本部

リレーやドッジボールなどの全校生徒が楽しめる企画を実施したり、生徒が抱えている問題を自分事として捉えることができるような「あなた榎どうする?」という啓発番組を制作しています。

団結力を深める
全校レクリエーション
生徒のための
お悩み解決番組
あなた榎どうする?

FUTABA! 広野中学校生徒会執行部

広葉祭で踊る大迫力の広中ソーランと圧巻の昇龍太鼓。今までの伝統に加えて、今年度、スタートしたグローバル・デー。留学生とともに異文化理解を深めています。

伝承
公中ソーラン
昇龍太鼓
グローバル

FUTABA! 大熊中学校生徒会執行部

見る方が嬉しい気持ちになるようなポップな表紙の大熊小中学校パンフレットづくりや、感謝の気持ちをもちながら赤い羽根共同募金活動に小学生と一緒に取り組みました。

FUTABA! 川内小中学園生徒会

本校は、小学校と中学校が合併し、1~9年生までが協力して楽しく学校生活を送っています。また、にじいろ教室というスペースがあり、地域の活動が行われています。

協力する児童生徒
にじいろ教室

FUTABA! ふたば未来学園中学校生徒会役員

『Englishデー』は、毎週水曜日に実施しています。英語を日常で使い、英語力向上を目指しています。朝、昼の短学活を英語で行ったり、日常会話に英語を取り入れたり、積極的に行っています。

English Day

FUTABA! ふたば未来学園高等学校生徒会

“学校・生徒・地域を明るくそして継続できる活動を”と、昨年度から始めた、敷地内のイルミネーション点灯を今年度も行いました。

各校からのレポート！

ふたばの学校の“いま”

双葉郡の各校は、それぞれの町や村で、避難先の地域で、日々の学びや行事に活発に取り組んでいます。学校の規模や町村がおかれた状況はそれぞれ異なりますが、双葉郡教育復興ビジョンのもと、8町村が連携した取組も継続して行っています。



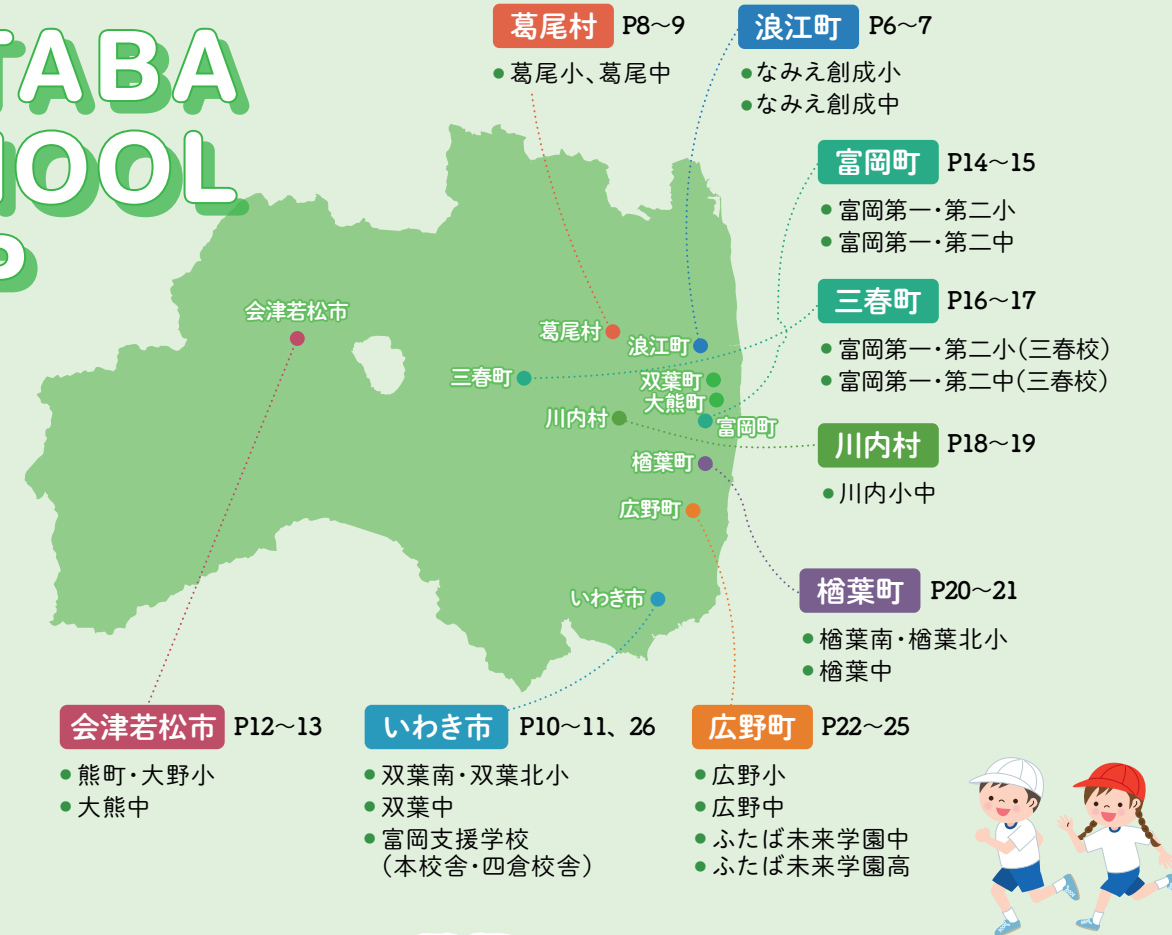
FUTABA SCHOOL MAP

(2022年2月現在)

※福島県立浪江高校、浪江高校・津島校、双葉高校、双葉翔陽高校、富岡高校は休校中。

※浪江町立浪江小、津島小、幾世橋小、請戸小、大堀小、苅野小、浪江中、浪江東中、津島中は閉校。請戸小は震災遺構として2021年10月から公開中。

※ふたば未来学園高校は三島長陵校舎あり



ふたばの教育を知るキーワード

8町村で取り組む

「双葉郡教育復興ビジョン」

子どもたちの「自ら未来を切り拓く力」を育むため、双葉郡各校ではそれぞれの個性を生かしつつ、町村や世代の垣根をこえてつながり、双葉郡独自の魅力的な教育を進めています。



1. ふるさと創造学

「震災を通じ子どもたちが得た経験を、生きる力に」との思いから始まった、地域のひと・もの・ことを題材にした探究的な学習の総称です。双葉郡の学校全校で取り組んでいます。

2. 地域との協働

地域の人々との出会いが子どもたちの学びを充実させ、子どもたちの活動が地域を元気にする、そんな相乗効果を目指し、積極的に多様な主体との協働を進めています。

3. 教育を通じた絆づくり

8町村合同の交流会、中高合同のふるさと創造学サミット、ふたば生徒会連合の活動など、学校を中心とした、町村や世代を越えたつながりを作ります。

TOPICS 1

8/4(水)開催
第6回
双葉郡
中高生
交流会

FUTABA 1DAY SUMMER SCHOOL

ONLINE

- テーマ -

“失敗したっていいじゃないか”



双葉郡8町村の中高生が町村や世代を越えた交流を通じて学ぶ、1日限りのサマースクール。今年は初のオンライン開催でしたが、例年通り「ふたばの教育復興応援団」の秋元康さんにプロデュースいただき、林真理子さん(作家)、小泉進次郎さん(開催時環境大臣兼内閣府特命大臣(原子力防災))を講師にお迎えしました。

テーマは「失敗したっていいじゃないか」。それぞれ自分の失敗談を交えながら、失敗を恐れず挑戦することの大切さについてお話しいただきました。



参加者の声



今をどう生きるのか、日々考えながら過ごしていきたい。

林真理子さん・小泉進次郎さんのお話だけでなく中高生の質問にも答えていただき、貴重な体験になりました。一生に一度しかない今をどのように生きるのか、日々考えながら残りわずかの高校生活を過ごしていきたいです。(ふたば未来学園高)



いろいろなことに恐れず、挑戦したい。

どんな人でも失敗をすることがあるんだと改めて感じることができました。僕も「失敗したっていいじゃないか」を合い言葉にいろいろなことに恐れず、挑戦したいと思いました。(富岡一・二中富岡校)



たくさんの方々と楽しく交流ができ、よい夏休みの思い出に。

私の質問の答えを一生懸命言ってくれて、とても嬉しかったです。他の学校の発表を聞いていると、もっと質問をしたいなと思いました。たくさんの方々と真実子さん、進次郎さんたちと楽しく交流ができてよい夏休みの思い出になりました。(大熊中)

TOPICS 2

ふたばの
地域学校
協働活動

今年も各町村で地域や企業・団体の方々と連携した取組を行いました！

親子陶芸教室
葛尾小中
×
大堀相馬焼



サッカー&かけっこ教室 @Jヴィレッジ
なみえ創成小
×
福島ユナイテッドFC

双葉郡地域学校協働本部

平成27年に発足。双葉郡8町村の地域コーディネーターが連携して地域や企業団体との協働を進めるために立ち上げた、双葉郡の学校の『応援団』です。学校のニーズに合った外部講師の招へい等、町村の垣根を越えて情報を共有しながら、子どもたちの学びの場を広げています。例年、様々な分野で外部講師にご協力いただいています。



次ページからは
各校からのレポート！

今年度の各校における特色ある活動の紹介、ふるさと創造学の取組、そして、子どもたちの笑顔をお届けします。



／ 自分の力でレベルアップ! ／

葛尾村立葛尾小学校

「レッツトライ!」。全校児童10名は、何事にも前向きに挑戦し、自分の力を伸ばすことを目標に様々な活動に取り組んでいます。



発表会

発表会では、一生懸命練習してきた成果を発揮できました。



児童会が主となり集会活動にも楽しく取り組んでいます。



遠隔授業

他校との遠隔授業も積極的に行っています。



行事や休み時間など、葛尾中の生徒との交流や連携もたくさんあります。



富岡第一・第二小学校との合同持久走記録会では競い合いながら好記録を出すことができました。



外部から講師の先生をお招きして専門的な指導を受けることができました。



今年の “ふるさと創造学” 取組紹介

葛尾村の語り部になろう
～葛尾村のよさを見つけたぞ～



村の観光スポットにも出かけて楽しさを発見できました。



村の産業も直接体験することができました。



五十人山に全校児童で登り、自然の美しさや登山の充実感を味わいました。



見て聞いて体験して分かった「村のよさ」を自分達でまとめ、発表することができました。

INFORMATION

／ 目標達成に向け、自ら考え行動する葛尾中生 ／

葛尾村立葛尾中学校

SDGsを意識し「さらしタオル」を作ったり、コロナ禍でもできる村民の方々に元気になる活動に取り組みました。



さらしタオル

家庭科で「さらしエコタオル」作り



SDGsの目標達成に向けて取り組んでいます。



オンライン交流

今年度、山木屋中学校とのオンライン交流をはじめました。



復興交流館「あぜりあ」に学習成果物を掲示しています。



月に一度自分たちで貼り変えています



オンラインで一緒にトレーニングをしたよ



貼り絵

「みどり荘」に貼り絵をプレゼントしました。



一人一人、筆で短歌を書いたよ



村民のみなさんと絵手紙で交流しています。



喜んでもらえますように!

今年の “ふるさと創造学” 取組紹介

「健康づくり」をテーマに、地域の方の身体と心を元気にする取り組みを全校生4人で行ってきました。



健康づくりについて交流します。



みんなの「笑顔」が大切。

交流の練習中!



INFORMATION

／ みんなの笑顔が明日を創る ／

双葉町立双葉南・北小学校

2014年いわき市で学校を再開し、8年目を迎えました。
「みんなの笑顔が明日を創る」を重点目標に、全校児童32名が夢や希望に向かってがんばっています。



梅檀祭

梅檀祭で、中学生と一緒に、双葉町伝統の標葉（しねは）せんだん太鼓の演奏を披露しました。



緑日遊びや絵本の読み聞かせ等をして、幼稚園と交流しました。



花植え

双葉駅に飾る花植えをしました。



ボランティア

ボランティア活動として、近くの神社で落ち葉掃きをしました。



1泊2日の修学旅行に行ってきました。（那須・5・6年生）



杉山 亮さんによる物語ライブを行いました。



今年の “ふるさと創造学” 取組紹介

「双葉の今を伝えよう」をテーマに、2022年の帰町を目指している双葉町の復興の様子や復興に携わっている人たちについて調べました。



双葉町復興推進課の方に双葉町の復興の様子を聞きました。

どんな双葉町になっていくか
楽しみだな。



真剣にお話を聞き、ふるさと創造学への理解を深めました。



5・6年生が発表しました。



双葉町に新しい公営住宅や役場が建てられることが分かりました。



授業参観で保護者に向けて発表しました。



INFORMATION

／ 手を取り合い、届けよう双葉の想い ／

双葉町立双葉中学校

「夢と目標を持ち、自ら考え前向きに取り組む生徒」を目標に、全校生徒6名が協力して明るく元気に学校生活を送っています。



春の自然体験学習はいわき海浜自然の家で活動しました。



校内レクでは生徒会主催のゲームが楽しめます。



ボランティア活動を通して地域へ感謝を伝えます。



校外体験活動

校外体験活動では、1泊2日で栃木、茨城方面へ。



1日目はツインリンクもてぎで楽しみました。



2日目はアクアワールド大洗水族館と陶芸メッセ益子へ。



梅檀祭

文化祭（梅檀祭）では総合の発表と箏の演奏を行いました。



ブログは
コチラから



人形浄瑠璃体験授業を行いました。



なみえ創成中と英語の合同遠隔授業を行いました。



今年の “ふるさと創造学” 取組紹介

「母校『双葉中学校』の記録を残して、未来へ伝えよう!!」をテーマに、学校再開後の仮設校舎での8年を振り返り、双葉中の魅力について考えました。



サミット発表「学校再開」研究班



サミット発表「仮設校舎（ジオラマ）」研究班



サミット発表「学校生活全般」研究班



サミット発表「生徒会活動+学校行事」研究班

INFORMATION

自分たちの手で未来を創る! 新しい学校

大熊町立熊町・大野小学校、大熊中学校

今年度から3校が同じ校舎で学んでいます。全校生で力を合わせ、よりよい学校にしていけるために話し合い、さまざまなことを自分たちで決めています。



皆が幸せになる入学式を考えました。

ブログは
コチラから



今年の “ふるさと創造学” 取組紹介

「Happiness Making Projects」をテーマに、自分だけでなく、たくさんの人を幸せにするにはどうしたらよいかを考え、日々試行錯誤しています。



次年度開校する義務教育学校の校名を清水寺の森清範さんに書いていただきました。



大・熊フレンズさんと校庭に花を植えました。



1人1台のiPadを文房具のように使って、調べます。



大熊町の老舗喫茶店へ!特産品の苺を使ったデザートを作りました。



全校生で話し合いを重ね、よりよいものを考えます。



大熊町にできる学校の模型を見ながら、未来をデザイン!



大熊町民を幸せに!
大熊町の議事を傍聴し、さらに考えを深めていきます。



那須町の小学生をおもてなし!これまでの学びを伝え、交流しました。



版画家の蟹江杏さんと一緒に版画制作!



校庭で美味しい野菜を収穫したよ!

アスパラ農家の方に取材し、見学もさせていただきました。



縄文体験!
火起こしは大変だ~!!



念願の修学旅行!大内宿へ行きました。



くすのき祭りへ
いらっしゃ~い!



七夕集会で紙芝居を披露しました。



図書ボランティアの方から紙芝居やエプロンシアター等を教えていただきました。



会津短大連携事業で、秘密基地づくりをしました。



七夕集会で紙芝居を披露しました。



中国出身の聴講生から「甘い揚げ餃子」を教わったクラブ活動。



消防署見学もしたよ!



笑いで皆を幸せに!吉本の芸人さんから学びました。



被爆ピアノを演奏し、平和の大切さや音楽の可能性を実感!



未来デザイン
ウィーク開催!
広島から被爆
ピアノがやって
きました。



喜多方の堂島小学校とコラボ!「堂熊うんめえ工房」のお弁当を販売!!



皆の絵を貼った飛行機で、
空から幸せの種をまいたよ!



作曲家の谷川賢作さんから音楽で人を幸せにするコツを教わりました。



会津の有名なお菓子屋さんへ!食で人を幸せにする極意を学びました。

INFORMATION



会津若松市河東町大田原字村中186



<https://manabiya-yumenomori.seesaa.net>

／ 富岡のみんなで作ろう 輝く未来を ／

富岡町立富岡第一・第二小学校 富岡校

富岡第一・第二小学校として最後の1年。全校生は32名まで増えた。
来年度の新しい学校へのスタートを切るため、日々成長中。



春のJヴィレッジでの遠足でサッカー教室



大運動会で全校リレー！
走れ！走れ！



鮎の稚魚を放流し、自然を大切に



パラリンピックで見た
ポッチャに挑戦!!



木工教室で
金づちドントン、
気をつけよう

音楽家の大友さんと
新校開校にむけて
校歌作り



学習発表会



学習発表会で息のあったよさを披露

三春校の友達とオン
ラインで算数の授業

ブログは
コチラから



今年の “ふるさと創造学” 取組紹介

低学年は、地域の農業とのつながり、中学年は「富岡でがんばっている人」
にインタビュー、高学年は無くなってしまう校歌についてまとめました。



大きなおいもが
とれますように...



大量に収穫できたよー!!



学校でがんばっている用務員さん
にインタビュー!



音楽家の方に校歌作りのひみつを
インタビュー!



どう伝えたらみんなに
わかりやすいかなあ...



校歌についてどんな方法で表現で
きるか話し合い

INFORMATION

／ 十人十色!個性を生かしたみんなの学び舎! ／

富岡町立富岡第一・第二中学校 富岡校

第一・第二中学校として最後の年。新生富岡中に向け、EIP9プロジェクトのもと、
楽しく健康増進、体力向上を目指し、何事にも前向きに取り組んでいます。



EIP9プロジェクト第1弾!サッカー教室!



EIP9プロジェクト第2弾!ラグビー教室!



EIP9プロジェクト第3弾!新体操教室!

富岡校、三春校の幼小
中合同の運動会。結果
は赤白引き分け!



永桜祭

永桜祭で心を一つに
南中ソーランを踊りま
した!



コミユタン福島に行き、放射線について学ん
できました。



延期していた修学旅行を実施!磐梯山を
背景に記念撮影!



大友さんに次年度からの新校歌の制作を依頼し
ました。

ブログは
コチラから



今年の “ふるさと創造学” 取組紹介

昨年度から積み上げてきた
一人一テーマの課題追求学
習をさらに深め、リモートに
よるインタビューや現地での
体験などを行いました。



デザイン教室!富岡産
のタマネギのPRポス
ターを作りました!



葡萄を使った
パイと琥珀糖は
美味しかったです!



永桜祭でこれまでの学習の
成果を発表しました。



とみおかワインド
メニューで葡萄の収穫
と糖度を測る体験。



風童富っ子太鼓!

INFORMATION

／ いつまでもみんなの心に! 私達の三春校 ／

富岡町立富岡第一・第二小学校 三春校

富岡第一・第二小学校三春校は今年度末で閉所を迎えます。開校から10年間、多くの方々に支えられてきました。残り少ないですが、みんなで一日一日を大切に、協力して楽しい学校生活を送っています。



全校児童5名でも、元気いっぱい!



富岡小学校の新校歌の制作中!

ブログは
コチラから



今年の “ふるさと創造学” 取組紹介

みなさんに三春校の歴史や思い出をお伝えします! みなさんにも自分自身の大切な場所や、それらを支えてくれている方について考えていただきたいです。



インタビューした人を
相関図にまとめたよ!



町探検で三春町についてわかったよ!



三春校への思いを聞きました!



三春校での思い出を
教えてください!



県外の方に向けても上映会を行いました!

INFORMATION



田村郡三春町大字熊耳字南原94



<https://schit.net/tomioka/tomioka12es/>

／ 富岡第一・第二中学校三春校 Final Year! ／

富岡町立富岡第一・第二中学校 三春校

三春校は今年度末に、閉所となります。三春校で過ごす最後の1年。3年生と1年生で協力して日々の学習や部活動に毎日一生懸命に取り組んでいます。



4人のチームワークはバッチリ!
チーム三春4人衆!!



新潟県への修学旅行～弥彦神社にて～



来年度開校の富岡中学校校歌を大友良英さんと作成。



他教科の先生と一緒に遺伝の実験。



放課後はみんなで体力向上タイム。

総合文化部は卓球に
将棋と大忙し!

ブログは
コチラから



今年の “ふるさと創造学” 取組紹介

ふるさとから学ぶ～富岡町の産業振興・住み続けられる町づくり～をテーマに富岡町を訪問してふるさとをより良くする取り組みについて学習しました。



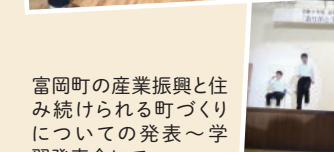
全世代にとって便利な施設を考えるため、にこここども園を訪問。



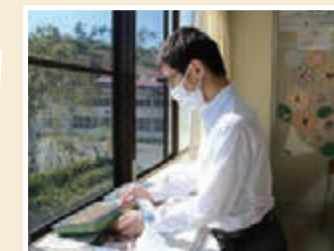
富岡町のたまねぎ農家で農業体験。



富岡町訪問で段ボールベッドづくりに初挑戦!



富岡町の産業振興と住み続けられる町づくりについての発表～学習発表会にて



学校で玉ねぎの栽培をしています。



富岡町へ住み続けられる町づくりのアイデアを提案。

INFORMATION



田村郡三春町大字熊耳字南原94



<https://schit.net/tomioka/tomioka12jhs/>

「未来を創る」
／ 義務教育学校スタート ／
川内村立川内小中学園

今年度4月から義務教育学校「川内小中学園」として新たなスタートを切りました。
児童生徒76名が「ふるさと川内」への思いをもって、これから新たな伝統を築いていきます。



新たな伝統を
自分たちで
つくり上げていきます!

開校式



入学式

13名の新1年生が入学しました。未来への希望です。



1500m走で東北1位となり、
全国大会に出場しました。



川内村のみんなの心を
ひとつにするぞー!



前期課程の児童による鼓笛は、観ている人の心を打ちました。



清流祭

「清流祭」では、子どもたちの大きな成長を感じました。



全校生でのソーラン節は大迫力でした!

ブログは
コチラから



今年の
“ふるさと創造学”
取組紹介

前期課程では、6年生の児童が川内村の新たな特産品である
「川内ワイン」について、製造工程やワインの特徴などを調べました。
川内村の広報大使として川内村のよさをPRしています。

川内ワインのことを、
もっと多くの人に
知ってもらいたいな。



みんなで力を合わせて、
たくさん収穫できたよ!!



実と種を分けています。ワインづくりの大変さを実感しました。



川内ワインを多くの人に
伝えたいという
思いを抱きあふれた。



長崎大学では、ブドウを使って、色素増感電池を製作しました。



川内村について深く調べることで、村のよさを再発見しました。



長崎県の戦後復興、災害復興を学びました。



世界中の人々が協力し合える世界の実現を目指しましょう。

INFORMATION

双葉郡川内村大字上川内字沼畑125番地

HP <https://schit.net/kawauchi/kawauchi-c>

「榑葉南・北小学校」最後の1年。

榑葉町立榑葉南・北小学校

最後の1年が楽しい思い出いっぱいになるように。
すべての「人を大切にする力」、何事にも全力で「チャレンジする力」を大切に、学校生活を送っています。



川内小中学園のお友だちと
遠隔交流をしました。



ハンターが登場！
業間運動で体力作り。



修学旅行

修学旅行で会津若松へ行きました。



遠足

天神岬へレッツゴー！楽しい遠足でした。



学習発表会

みんなで力を合わせた学習発表会。



運動会・榑葉音頭

運動会全校種目。毎年恒例の榑葉音頭！

ブログは
コチラから



今年の “ふるさと創造学” 取組紹介

地域とのつながりを大切にし
ながら、ふるさと榑葉をまるごと
学びました。



木戸川と井出川の
生態調査を行いました。

藍のたたき染め。
素敵な色に染まったね！



おいしそうな
パンが
いっぱい！



大きく成長
しますように！



学校や榑葉町の
いいところを発表しました。



おいしいお米をつくるぞ～！

INFORMATION



双葉郡榑葉町大字北田字鐘突堂2-1

HP

<https://sites.google.com/fcs.ed.jp/narahaminamikita-e>

ならはの元気と笑顔をたくさんの人へ

榑葉町立榑葉中学校

3Cプロジェクトやキャリア教育によって、
いつも活気にあふれた「笑顔」の似合う学校になっています。



3Cプロジェクト

「3Cプロジェクト(Change-Challenge-Connection)」の一環として、年間を通して
「運動・栄養・休養」をテーマに、運動教室や栄養実践講座等を通して学びました。



榑葉 心一つに

★ 天神龍舞様からお借りした本物の衣裳で「榑葉 心一つに」を披露



ならSUNフェス

ならSUNフェスでの販売活動の様子



今年のNalysの
ポスター・
チラシです

ブログは
コチラから



今年の “ふるさと創造学” 取組紹介

榑葉の良さを発信するために模擬
会社「Nalys」で発案・企画した商品
を販売し、みなさんに笑顔になって
もらえるよう頑張っています。



特設スタジオでNalysの取り組みを
紹介



なめがたファーマーズヴィレッジさんの
キャラクターは？「やきえもん」



サミットで他校の生徒に
手を振る榑葉中生



本校のアイスブレイク企画は
モノによるしりとり

INFORMATION



双葉郡榑葉町大字北田字鐘突堂2-1

HP

<https://blog.goo.ne.jp/narahachu>

広野町立広野小学校

「伝え 聴き つながる」を合い言葉に学習や行事に取り組んでいます。
地域学習では、人と人とのつながりを大切に学びを深めています。



「春の遠足」は、全校児童で二ツ沼総合公園に行きました。



「心をつなぐ」をスローガンに感謝の気持ちを込めた演技を行いました。

わっしょい!わっしょい!
お祭りだよ。



今日は「みかんタイム」。
元気なひろのっ子を
目指してファイト!



話し合い活動では、よりよい学級にしていこうと真剣です。

ちょっと苦手な鉄棒も、
みんなががんばれば
勇気100倍!



2年ぶりの大運動会
力の限り走り、応援したよ。

「仲間を信じ 自分を信じ 流した汗は金メダル」

今年の 「ふるさと創造学」 取組紹介

地域に流れる浅見川について
「浅見川夢会議」の人たちと
いっしょに調査を行い、きれいな
水の環境を守るためにはど
うすればいいか考えました。



生き物の指標を用いて水質
を確認しています。



広野町の民話「竹女物語」の由来を
教えていただきました。



きれいな浅見川を守っていく大切さにつ
いて考えました。



「竹女物語」を劇にして発表したよ。

INFORMATION

広野町立広野中学校

全校生84名は「認め合い 学び合い ともに成長しよう」を目標に、
元気で仲良く学習や校外活動に取り組んでいます。



1 学年



「走れメロス」を
通して友情を深めました。



2 学年

広野町のために海と
国道沿いでゴミ拾い!



小学生と一緒に広野町で
清掃活動をしたよ!

3 学年



剣道部が全国大会に出場しました!

今年の 「ふるさと創造学」 取組紹介

ふるさとの魅力を探る、伝える、創るというテーマで探究的な学習を進めました。

1学年:ふるさとの魅力「発見」



広野町を支える人々の思いを取材しました。



町外とも比較して、広野の魅力を探りました。

2学年:ふるさとの魅力「発信」



「職業と人生の選択」をテーマに劇を考えました。



「職業人」について作ったCMを紹介したよ!

3学年:ふるさとの魅力「創造」



町の明るい未来を描いた劇を披露しました。



考えた未来構想を大人の方に伝えてみたよ。

INFORMATION

／ 地域へ、世界へ、グローバルな視点をもつリーダーをめざしています ／

福島県立ふたば未来学園中学校

「変革者たれ」という建学の精神、演劇・哲学対話・未来創造学の
三本柱の学びを通して、のびのびと学んでいます。



高校生やたくさんの
来賓の方の前で発表しました！

未来創造探究発表会

例年行われる探究の集大成となる校内の未来創造探究発表会では、今年は高校生の代表に混ざって、中学3年生も全員が発表を行いました。



哲学対話

対話では、一つの問いについて共に考え、聞き、話すことで思考が深まりました。



演劇ワークショップ

2時間で創作し全員の前で表現する演劇のワークショップに取り組んでいます。協働・創造・表現の力と、互いの違いを楽しめる信頼の学びのコミュニティが育っています。

ブログは
こちらから



今年の “ふるさと創造学” 取組紹介

開校以来ついに全ての学年がそろいました。学年ごとに価値のある「ふたばの良さ」に着目し、探究やプロジェクトの発信を行っています。



3年 発信方法は手話、定食、雑貨、双六、プレゼン等々…個性豊か！

障がいへの偏見や差別をなくすため、手話を広げる活動に取り組む。



1年

樫葉と太平洋をつなぐ大切な鮭。本物に感激！

町村ごとテーマに分かれてふたば地域との出会い。



2年

みかんで広野の魅力発信。



グループ探究がスタート

おだがいさま工房小野さんの染色を学ぶ。



地域の魅力を詰め込んだボードゲームを開発して、地域の魅力を発信。



広野町のアヒル農法にヒントを得て、どじょう農法の可能性を探究し、野口英世賞の論文で入選！

INFORMATION

双葉郡広野町中央台一丁目6番地3

HP <https://futabamiraigakuen-h.fcs.ed.jp/>

／ コロナでも世界へ ／

福島県立ふたば未来学園高等学校

自らを、地域を、社会を変革する「変革者たれ」という建学の精神のもと、
生徒達が毎日様々なことに挑戦し、学びを深めています。

新型コロナウイルス感染拡大を受け、ニューヨーク研修・ドイツ研修は国内で代替研修を行いました。



Future Dialog (国連関係者との対話)

国連本部の方々へ、福島県の経験を踏まえたコロナ患者差別の解決策を提言！



ブリティッシュビズ研修

二泊三日のブリティッシュビズ研修。英語によるプレゼンテーションや議論を行いました。



1年次

「徳島県上勝町で持続可能な町づくりを学び、ドイツの生徒と意見交換を行いました。」

ブログは
こちらから



今年の “ふるさと創造学” 取組紹介

専門家や地域の方々とも連携をしながら、実社会での課題解決の実践・探究に挑戦しました。



9月25日に行われた未来創造探究発表会。



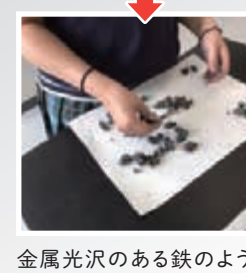
小高町村上海岸で採取した鉄から、“かなな流し”という古代の方法で砂鉄を抽出。



試行錯誤をしつつ、製鉄炉を自作。



大熊町特産のイチゴを使ったパンを開発。



金属光沢のある鉄のようなものが23g得られました。



「このパンが、町民のコミュニケーションのきっかけになってほしい！」

3年次

INFORMATION

双葉郡広野町中央台一丁目6番地3

HP <https://futabamiraigakuen-h.fcs.ed.jp/>

福島県立富岡支援学校

いわきでの学習活動も10年目。58名の子ども達は、将来の自立と社会参加に向け、今ここにあるからできることを大切にしながら体験的な学習に取り組んでいます。



さつまいも！
たくさんとれたよ。
大豊作！

さつまいもの
苗をうえたよ！

芋ほり



うきうき・わくわく楽しい「おいも会」！



四倉中学校との交流会でポッチャをしました。



おおすけ祭

おおすけ祭のフィナーレでは、よさこいソーラン節を披露しました。高等部生全員の息のそろう演技に感動の拍手をいただきました。



いわき海浜自然の家で宿泊学習を行いました。オリエンタリングやキャンドルファイヤー、野外炊飯など楽しい思い出ができました。



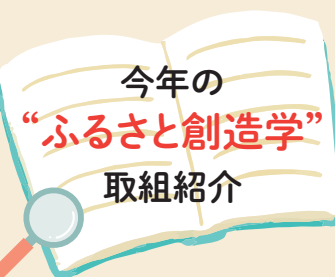
産業現場等における実習では、様々な企業や事業所で実習をさせていただきました。将来の夢に向かって経験を重ねています。



修学旅行

修学旅行で鶴ヶ城に行きました。紅葉がとてもきれいでした。

ブログは
コチラから



今年の
“ふるさと創造学”
取組紹介

中学部がある四倉町の商店街や歴史について、四倉だより編集長のお話を聞いたり、自分たちで選んだお店で取材したりしたことをまとめて、発表しました。



サンローランでは、パンを作る機械についてインタビューしました。



大須賀商店では、津波が腰の高さまで来たことを教えてもらいました。



大川魚店の前で、インタビューする内容の確認をしています。



おおすけ祭では、じゃんがらの演奏と四倉町について調べたことを中学部全員で発表しました。

INFORMATION

小 学 部：いわき市平馬目字馬目崎61(聴覚支援学校平校敷地内)
中・高等部：いわき市四倉町字五丁目4番地(四倉高等学校内)

HP <https://tomioka-sh.fcs.ed.jp>

第8回 双葉郡 ふるさと創造学サミット

サミットは、双葉8町村立小中学校、義務教育学校、福島県立ふたば未来学園中学校・高等学校、福島県立富岡支援学校の子どもたちが各校のふるさと創造学で学んだことを互いに伝えあう場として、毎年12月に開催しています。今年も昨年に続いてのオンライン開催となりましたが、多くのセッションでライブ配信を行い、双葉郡内だけでなく、全国に向けて自分たちの学びを発信しました。



「富岡町でがんばっている人図鑑」を作ってみんなに紹介



好きなことを仕事にすることの期待と不安を劇で表現



葛尾村の魅力を
たくさんの人に
伝えたいな！



たくさん交流ができて
うれしかったです！

学びあいセッション

PICK UP



なみえ創成小

浪江町が取り組んでいる太陽光発電で作った電気を水素に変えていることや環境を守るために、植樹活動をしていることなどを伝えました。また、コンセントを挿しっぱなしにしないなど、自分たちにも出来ることを発表しました。



富岡一・二・三春校

他校のセッションにも積極的に参加！双葉中学校が仮校舎で学習しているところが自分たち三春校の境遇と似ていることに共感し、意見を述べました。



富岡一・二・三春校

今年度末で閉所になる富岡第一・第二小学校三春校について、2年生は学校のある三春町の良いところ、5・6年生は学校の歴史や思い出を残すための活動について発表しました。



ふたば未来高

チャで双葉郡を元気にする「Let's cheer up ふたば」というプロジェクトについて発表しました。

ふたばチャレンジ 2021

午後は小学校、中学校・高校に分かれ、みんなでチャレンジ企画に参加しました。



小学校

みんなで自分たちの町や村、学校、友達
の紹介にチャレンジ！自分たちで、おも
しきクイズも考えました。

学校の自慢できるところを考え、
iPadで撮った校内の写真を紹介しました。



中学校・高校

福島県国際交流協会の吾妻久先生に
「中高生のためのSDGs」というテーマ
でお話いただき、自分達にできるSDGs
について考えました。

WorldShiftについて
考えました。



第8回 双葉郡 ふるさと創造学サミット

参加者の声

セッションでは、みんなが分かりやすいことを言っていて良かったし、劇を取り入れているところもあって参考にしたいと思いました。全体企画では、グループに分かれて問題を作るのが楽しかったです。(葛尾小)



様々な学校のいろいろな考え方を深く学び、互いに伝え合うことができて、とてもいいサミットでした。(双葉中)



発表時間を意識して発表することができました。他校の人とも意見交換ができて良かったです。皆さんの発表を聞いて、聞く側の気持ちを考えた上手な発表だと思いました。(大熊中)



今回、ふるさと創造学サミットで発表して一年間、自分が調べ上げた研究の成果をしっかりと伝えることができたと思います。僕はふるさと創造学サミットが今年で最後でしたが、3年間学んだことを将来、様々な場面で活用していきたいです。(富岡一二中富岡校)



とても緊張しましたが、榎葉南・北小学校にはすばらしい歴史があることを伝えられたと思います。そして、開校される「榎葉小学校」が、仲良く・楽しく・明るい学校になってほしいです。(榎葉南・北小)



クロージングセレモニーで進行を担当しました。他校の皆さんが感想を発表したいと、手をたくさん上げてくださり、最後まで充実したサミットだったと思います。(広野中)



同じ双葉地区で学ぶ皆さんとこれまでの探究の成果を共有することができて良かったです。フィールドワークでお世話になった川内村の魅力をこれからも探っていきます。(ふたば未来中)



双葉郡内の小中学生が、様々なことに取り組んでいるということが分かりとても学びになりました。双葉郡を元気にするために、小中学生とも連携をしながら活動していきたいと思っています！(ふたば未来高)



緊張しましたが、大川魚店の発表を頑張りました。(富岡支援)



「ふたばの教育」は、双葉郡の子どもたちの笑顔、各校の特色ある取組、8町村で連携した活動を伝える広報誌です。8町村教育委員会を中心に構成する「福島県双葉郡教育復興ビジョン推進協議会」が発行しています。

各町村の学校・教育に関するお問い合わせ

● 浪江町教育委員会
☎ 0240-34-5710

● 葛尾村教育委員会
☎ 0240-29-2170

● 双葉町教育委員会
☎ 0246-84-5210

● 大熊町教育委員会
☎ 0240-23-7193

● 富岡町教育委員会
☎ 0240-23-7555

● 川内村教育委員会
☎ 0240-38-3805

● 榎葉町教育委員会
☎ 0240-23-5515

● 広野町教育委員会
☎ 0240-27-4166

双葉郡全体の取組や本誌に関するお問い合わせ

福島県双葉郡教育復興ビジョン推進協議会 事務局

(公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構)

〒960-8043 福島県福島市中町1番19号 中町ビル6階

TEL:024-581-6897 FAX:024-581-6898

HP: <https://futaba-educ.net/>

ふたばの教育 vol.12 2022 春号

2022年2月25日発行

発行: 福島県双葉郡教育復興ビジョン推進協議会

編集: ICT活用・広報委員会(委員長: 大沼俊之(双葉町立双葉中学校長))

執筆・写真: 双葉郡内各校